

『ためらわずに AED を』

AED についてのニュースで、日本は使用率が 4 % 台と非常に低いと報じられていました。主な理由として、「使い方に自信がなかった」のほかに「相手が女性だったために使うことをためらった」があり、この点が気になりました。服をめくることがへのためらいやセクハラと誤解されるのが怖いという意見が出ていました。

その場にいると、焦りなどいろいろ不安になってしまうのも当たり前だと思います。ですが、ためらっている間に救命率が下がってしまうかもしれないので、プライバシー保護用シートなどの備えを充実させることや、AED は命を守る行動だという認識を広めることが必要ではないでしょうか。授業で AED の使い方を習ったら難しくなかったのも、学ぶ機会をつくることも大切だと思います。

3 年生 S・M （2025. 4. 11 東京新聞）